

高病原性鳥インフルエンザの発生に備えた消毒の強化について

1 要旨・目的

県内における高病原性鳥インフルエンザの発生を防止するため、県は県内の100羽以上の家きん飼養農場に対し、農場消毒計画の作成及び計画に基づく消毒の実施を指導しているが、全国的に、本格的な発生時期を迎えたことから、対策の徹底のため計画の確認に加え、消石灰の無料配布を行い、発生予防対策の強化を図る。

2 実施内容

(1) 対象

県内の100羽以上の家きん飼養農場（103農場）

(2) スケジュール（県）

10月6日 農場に対し、消毒計画の策定及び消毒初回実施の通知

11月上旬 農場の消毒実施計画及び消毒初回実施の確認・指導

11月21日 消毒に必要となる農場規模に応じた数量の消石灰配布開始

12月21日 消石灰の配布完了（継続的な指導を実施（月1回以上））

(3) 消毒方法

消石灰散布に当たっては、河川等の環境に影響を与えないとともに、消石灰を農場全体に散布し、消毒を指示した農場に消石灰が散布されていることを家畜防疫員が確認する。

(4) 予算

県費 6,330 千円

3 令和5年度家きん飼養農場における発生概要（1月11日時点）

	発生都道府県	発生日	飼養羽数	飼養形態
1	佐賀県	11月25日	約4.0万羽	採卵鶏
2	茨城県	11月27日	約7.2万羽	採卵鶏
3	埼玉県	11月30日	約4.5万羽	採卵鶏
4	鹿児島県	12月3日	約2.3万羽	採卵鶏
5	群馬県	1月1日	約36万羽	採卵鶏
6	岐阜県	1月5日	約5.0万羽	肉用鶏

4 令和5年度野鳥における発生概要 全国83事例（1月11日時点）

北海道 33、鹿児島県 22（環境飼料含む）、宮城県 4、千葉県 2、鳥取県 2、岡山県 2、高知県 2、佐賀県 2、青森県 1、茨城県 1、東京都 1、神奈川県 1、新潟県 1、富山県 1、岐阜県 1、滋賀県 1、大阪府 1、香川県 1、福岡県 1、長崎県 1、熊本県 1、宮崎県 1